kaspersky

Kaspersky Security for Virtualization Light Agent 導入サービスパッケージ

kaspersky

概要

このドキュメントでは、カスペルスキーのエキスパートが提供する Kaspersky Security for Virtualization Light Agent 導入サービスについて説明します。

このサービスの目標は、合意した作業範囲内で Kaspersky Security for Virtualization Light Agent を最大 10 台のエンドポイントに導入することです。

対象範囲

最大 10 台のマシンへの Kaspersky Security for Virtualization Light Agent のインストール

サービスタイムライン

注：本サービスでは、前述の目標を達成するための作業時間として最大 8 時間が割り当てられます。すべてが実施され、お客様の了承を得た場合、作業時間が 8 時間未満であっても、プロジェクトは「完了」となります。

。
サービスは、以下の 3 つのステージに分けられます：

初期段階	製品の導入	最終段階
キックオフおよびアーキテクチャの説明	仮想化管理コンポーネントのインストール	完了レポートの作成および提供
システムアーキテクチャおよび環境の調査（リモートアクセスの確立、バイナリの検証、サーバーの修正プログラム、ネットワーク通信、インターネットアクセス、サーバー要件、検証キーの確認） 。	以下の作成： • 管理グループ • Protection Server 用のポリシー • Protection Server および Light Agent 用の再配置ルール	
	Protection Server のインストール（仮想マシン 2 台まで）	
	Protection Server 用のアップデートタスクおよびその後のアクティベーションタスクの作成と設定	
	サーバーでのアクティベーションタスクとアップデートタスクの実行、および問題なく実行されたことの確認	
	以下の作成： • Light Agent for Windows のウイルススキャンタスク • Light Agent for Windows 用の保護ポリシー • Light Agent のインストールパッケージ	
	Microsoft Windows マシンへの Light Agent のインストール	

kaspersky

要件および声明

以下に記載された要件が完全に満たされていない場合、カスペルスキーはこのサービスを提供、または提供を試みる義務を負わないことにご注意ください。これらの要件のいずれかが問題となる可能性がある場合は、速やかにご連絡ください。

- 本サービスはリモートで提供され、各 4 時間の 2 回に分割される場合があります。
- Kaspersky Security Center が既にシステムに導入されている必要があります。これについて問題がある場合、カスペルスキーは別途 Kaspersky Security Center の導入に関するサービスパッケージも提供しています。
- アクティベーションに必要なライセンスがすべて事前に購入済みであること
- リモートサポート Zoho Assist ツールで使用される TCP ポート 80 および 443 の解放（要件の詳細については、https://www.zoho.com/assist/kb/firewall-configuration.html を参照ください）。
- サービス提供中は、カスペルスキーのエンジニアからの妥当な要求（権限やアクセス権などを含む）に対応するために、ドメインおよびネットワーク管理者を含む、お客様の IT 部門またはセキュリティチームの代表者と常に連絡できる状態であること
- VMware vCenter Server および VMware NSX Manager で管理されるインフラストラクチャにアプリケーションがインストールされます。お客様は https://support.kaspersky.com/KSVLA/5.1/ja-JP/64729.htm の記載に従って、Integration Server と VMware NSX Manager の接続が設定済みであること
- 以下のものに制限なくアクセスできる必要があります：
  - Kaspersky Security Center がインストールされているサーバー
  - Protection Server の展開先となるハイパーバイザー
- Kaspersky Security Center サーバーで最新バージョンが動作しており、最新の状態であること
  詳細については、以下の Web サイトを参照ください：
  - システム要件：https://support.kaspersky.com/KSC/14/ja-JP/96255.htm
  - DBMS に使用するアカウント：https://support.kaspersky.com/KSC/14/ja-JP/156275.htm
  - Kaspersky Security Center で使用するポート：https://support.kaspersky.com/KSC/14/ja-JP/158830.htm
- また、Kaspersky Security Center と Protection Server の両方で、https://support.kaspersky.com/KSVLA/5.2/ja-JP/133882.htm の記載に従ってポートが開かれていること
- ハイパーバイザーには、https://support.kaspersky.com/KSVLA/5.2/ja-JP/85889.htm に記載されている、特権を持つアカウントが用意されていること
- ハイパーバイザーで必要となる特定の条件が満たされていること
  詳細については、https://support.kaspersky.com/KSVLA/5.2/ja-JP/67424.htm を参照ください。
- インストールに必要なファイルがサーバー上にダウンロードされていること
  詳細については、https://support.kaspersky.co.jp/ksv5la#downloads を参照ください。
- ハードウェアおよびソフトウェアの仕様については、https://support.kaspersky.com/KSVLA/5.2/ja-JP/64743.htm を参照ください。
- Kaspersky Security Center サーバーは、カスペルスキーのデータベースからのダウンロードを目的として、制限なくインターネットにアクセスできること
- 対象のマシンにインストールされているセキュリティ製品はすべて削除する必要があります。自動的に削除されず、セキュリティ製品およびその他のサードパーティ製ソフトウェアを削除するためのパスワードやスクリプトを利用できない場合は、お客様の責任において当該ソフトウェアを事前に削除していただく必要があります。必要な場合は、このタスクに対応するためのサポートインシデントを別途作成することができます。その場合、そのタスクはプロジェクト完了後の実施となります。
- Light Agent が最大 50 台のマシンに導入され、お客様が残りの環境への導入を行えるように知識を共有します。
- 導入中に技術的な問題が発生した場合は、サポートサービスでの対応となります。

kaspersky

作業範囲

範囲内	範囲外
• Integration Server コンポーネントのインストール • Protection Server および Light Agent 用のポリシーの作成 • アクティベーション、アップデート、スキャンのタスクの作成 • Kaspersky Security for Virtualization Light Agent for Windows のインストールパッケージの作成 • Protection Server および Light Agent のグループの作成 • Protection Server のインストールと設定 • 最大 50 台のデバイスへの Light Agent のインストール • Light Agent、Protection Server、および Integration Server の間の通信が十分に有効であることの確認 • 製品データベースのアクティベーションとアップデート • 互換性のないサードパーティ製セキュリティアプリケーションの削除（削除を実行できるファイルがある場合）。このようなファイルがない場合、このタスクに対応するためのサポートインシデントが作成され、プロジェクト完了後に実施されます • 完了レポートの作成および提供	• 永続的でない仮想マシンは展開されません • Linux マシンは展開されません • 以下の項目も含め、「範囲内」および「成果物」で明記されていないタスクまたは製品の作業は行われません • 検知テストの実行 SIEM システムへのイベント送信の設定 • あらゆる種類のクラスタまたは高可用性の構築 • カスペルスキーによる保護機能が正常に機能しないアプリケーションの除外リストの作成 • Mac マシン、スマートフォン、タブレットへの保護機能のインストール • MDM、エンドポイント暗号化、または修正プログラム管理の機能の展開 • ユーザーの作成、DNS、DHCP、Active Directory、またはその他のネットワークサービスへの対応 • 外部のファイアウォールまたはルーター用のルールの作成または編集 • プロジェクトに関わるマシンまたはシステムのバックアップの実行 • Kaspersky Security for Virtualization Light Agent の導入に必要なもの以外のオペレーティングシステムのインストール • ハードウェア機器の設置や設定

結果と成果物

1. すべての仮想化管理コンポーネントがインストールされます。
2. ハイパーバイザーに最大 2 台の Protection Server が導入されます。
3. Kaspersky Security for Virtualization Light Agent for Windows が最大 50 台のデバイスにインストールされます。
4. 管理者は、Kaspersky Security for Virtualization Light Agent for Windows をさらに多くのデバイスに展開する方法を理解できます。
5. Integration Server、Protection Server、および Light Agent の間で十分に有効な通信が可能になります。
6. 完了レポートが提供されます。

注意事項

Kaspersky Professional Services のカスタムプロジェクトでは、既成のサービスパッケージの対象範囲外となる追加の設定や展開、その他のさまざまなタスクを実行できます。カスタムプロジェクトにご興味がございましたら、弊社営業へお問い合わせください。

サービス実行開始日は、お客様およびカスペルスキーサービスチームの間で交渉し、希望開始日の 15 日以上前に取り決めます。

www.kaspersky.co.jp
Kaspersky Professional Services

© 2023 AO Kaspersky Lab.
無断複製禁止。登録商標とサービスマークに関する権利は各所有者に帰属します。